

## 『「外資系企業の経営実態と地域性」に関する調査』

政府は対日投資を促進し、優れた技術や新たなノウハウを我が国にもたらすことで、イノベーションや技術集積による高付加価値化を目指しています。そこで、大阪府内の外資系企業の経営状況や親企業のガバナンス、地域産業や自治体、支援機関との関わりを明らかにするため、大阪府内の外資系企業約 150 社のうち製造業 30 社から数社を抽出し、インタビューを行い、その実態を解明し、支援の方向性を検討しました。

### ○調査結果のポイント

#### (1) 外資系企業の誘致は地域に大きな効果をもたらす

雇用創出や税収増加、地域産業との受発注増加など、誘致することの効果は大きい。

#### (2) 外資化の目的は、主に「技術（者）獲得」、「早期稼働」

外国企業の資本算入により外資系となった製造業の目的は、「事業再生・救済」、「販路開拓」。

#### (3) 対日 M&A の外資化による府内企業支援の重要度を再確認

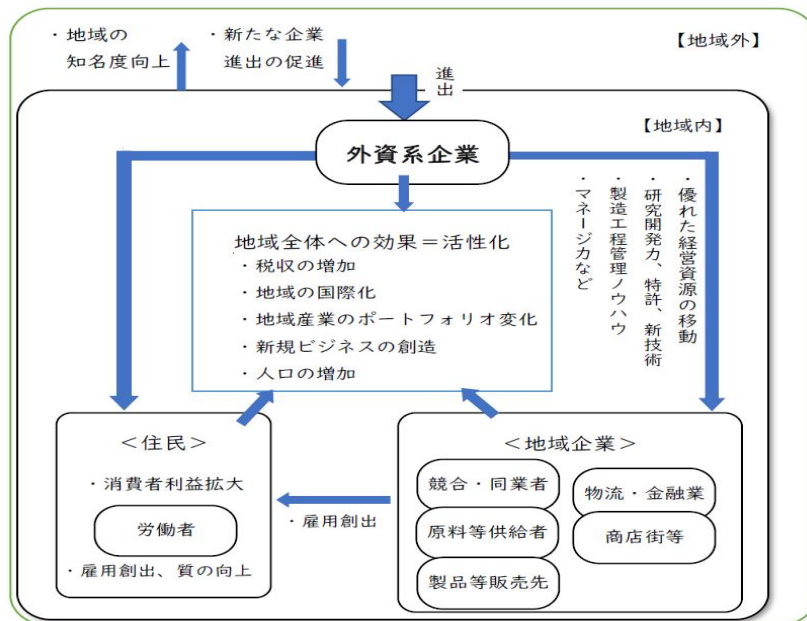
外資系企業による地域（自治体、住民、企業）への効果の重要性、および外資化による府内企業支援の枠組みの重要性を再確認。

### ○調査結果の概要

#### (1) 外資系企業の誘致は地域に大きな効果をもたらす

外資系企業の誘致が地域に与える効果としては、①雇用の創出・維持、②税収に関する効果、③地域の企業に与える効果（企業取引の促進など）となっています。

図表 1 外資系企業の誘致が地域に与える効果



出所: 本文 p.13

## (2) 外資化の目的としては、主に「技術（者）獲得」、「早期稼働」

外国企業が国内企業を外資化する目的として、最多は「技術（者）獲得、早期稼働」でした。事業の継続が困難な国内企業については、事業再生・救済の結果として、外資化に至っています。

図表2 事例研究企業 外国法人が国内企業を外資化した目的

	外資化した目的				株式等を保有した外国企業の目的			
	事業再生、救済	販路拡大、獲得	事業資金獲得	事業承継	技術（者）獲得、早期稼働	日本市場での信用獲得	シナジー効果	投機、出資
<b>B</b>	○				○		○	
<b>S</b>				○	○			
新幸機械	○	○			○	○	○	
<b>F</b>	○	○			○		○	
<b>K</b>		○			○		○	
<b>P</b>			○		○			
<b>N</b>			○		○			
丸中洋行			○			○		○

出所：本文 p.39

## (3) 対日 M&A の外資化による府内企業支援の重要度を再確認

### 1. 地域（自治体、住民、企業）との関係性充実に取組むための側面支援

雇用創出企業としての認知向上を図る取組が必要、さらなる雇用創出を期待！

### 2. 技術課題の解決とイノベーション創発のための支援

イノベーションを創発させるために、大阪府内の公設試（（地独）大阪産業技術研究所 和泉センターなど）との連携を強化！

### 3. 対日 M&A による外資化を府内企業支援の方策として検討

外資化による販路拡大や外資化した府内企業が技術、経営ノウハウを導入した事例を参考に府内企業向け支援に外資系企業を利活用する検討を！